

(1) 標準潤滑

- ギヤ部には、長寿命グリースを封入していますので、補給なしで長時間ご使用いただけますが、20000時間または3～5年を目安にオーバーホールを実施していただくと、より長寿命となります。
- ギヤモータのオーバーホールは熟練を要しますので、必ず弊社認定サービス店で実施してください。

注) 1. オイルシールに関して

オイルシールには寿命があり、長時間のご使用では自然劣化や磨耗によってシール効果が低下することがあります。減速機の使用条件や周囲環境によってシール寿命は大きく異なりますので、通常運転（均一荷重、1日10時間運転、常温下）でのご使用に際しては、1～3年程度を目安に交換されることをお勧めします。なお、その際に軸（またはカラー）に錆が発生している場合、同時に交換していただく様にお願い致します。

2. オイルシールからのにじみ

オイルシールには、潤滑用グリースを塗付しています。運転初期の段階で、上記グリース油脂分がにじみ出る場合がありますので、油がにじみ出た場合は、一度油を拭き取ってください。更に油が漏れてくる場合は、オイルシールの交換をお勧めします。

(2) HACCP※対応・食品用潤滑剤（オプション）

潤滑剤の偶発的接触による危害を避けられないケースにお奨めできる、HACCP対応の食品機械用潤滑剤をオプションで用意していますので、ご照会ください。

※ HACCPとは

食品製造における、危害の発生を前もって防止する管理システムのことです。